



実際にキッチンで料理をし、その場で楽しめる“キッチンスタジオ”。利用者からインテリアの参考にしたい、と相談を受けることも

当社のリフォームで使用するさまざまな設備を店内に取り入れ、キッチンスタジオやレンタルスペースのご利用者さまに体験いただいています。



横浜市緑区
 (株)絆JAPAN
 取締役 齋藤 功氏

訪れるきっかけがたくさん。 さまざまなアイデアで地域とつながるお店

(株)絆JAPANの創業は2018年。店舗を構えたJR横浜線「中山」駅周辺に特化し、売買仲介から、賃貸物件の管理・仲介、レンタルスペースの運用まで幅広く手がけている。

「開業当初は店頭にはたくさんの凶面を掲出して営業していましたが、初めて見る不動産会社に飛び込みでいらっしゃるお客さまは多くありませんでした。そこで、地域の方に当社を知っていただき、お店に来なくなるきっかけをつくろうと考えました」と話すのは取締役の齋藤功氏。フロントエンドであるお店に地域の方とのさまざまな接点を設け、不動産事業などバックエンドの本業につなげるという考え方で店づくりを見直し、現在のスタイルへと変化したという。

道路側が全面ガラス張りの広々とした空間は、向かって右が不動産、左がリフォームの店舗という建付けだが、はっきりした区切りはなく全体を見渡すことができる。リフォーム側では実際に使用できる



大きなガラス面からキッチンスタジオをはじめとした店内がよく見える

大きなガラス面からキッチンスタジオをはじめとした店内がよく見える

キッチンを設置した多目的レンタルスペース“キッチンスタジオ”を運営し、不動産側の道路からも見やすいスペースでは、地元農家が栽培した野菜を販売。さらに店舗奥の2部屋をレンタルスペースとしている、とてもユニークな店舗だ。

「キッチンスタジオはオープン当初は女子会など、コロナ禍で集まるのが難しくなるとYouTube等の撮影でのご利用が増えました。現在は毎月1回の料理教室の



最新設備を備えたおしゃれなキッチンは、撮影に利用されることも



地元的新鲜野菜と蜂蜜を販売。目の前にあるバス停の乗降客の購入も多いという



2つのレンタルスペースは、現在パーソナルトレーナーとボディーケア専門店に貸出し中

ほか、近隣の会社のミーティング、緑区と連携し保護ネコの譲渡会にもご利用いただいています」と同氏。2つのレンタルスペースも、やや手ごろな料金設定が評価され、現在空きがない状態だ。「スタジオやレンタルスペースのご利用者さまからリフォームの依頼、さらには売却の相談をいただくケースも出てきています。野菜の販売も毎年登録を更新しながら5年ほど続けており、『野菜を売っている不動産会社』と親しんでくださる方も増えました」と、数々の工夫は着実に実を結んでいる。さらに「現在の運用は継続しつつ、今後は賃貸管理等につながる人脈も広げていきたいです」と意気込む同氏。“地域密着”のお店は、これからも進化を続ける。

加盟店情報

(株)絆JAPAN
 所在地/神奈川県横浜市緑区中山1-18-11
 旭屋ビル 1F
 TEL/045-532-5860

